冬ピ。カさんのイケないピンチ

スピカさんのイケないヒミツ

スピカさんだ
こんな所で何してるのかな
スピカさーーん お久し振りー
え…？
アナタ確か…

ぎゅっ
だだだ…
行っちゃった…
嫌われてるのかなぁ…
まぁあの時――
やぁ
あぁ
ぬるぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
ぬるっ
やっ
やだぁっ!!

お願い助けて!!

ぬめっ

ぬめっ

えー？どうしようかな～

にゃ

にゃ

あっ

ぶるっ

やぁ

イヤッ

ぶるぶる

うにゃっ

早く助けてぇ

ぶるんっ

ぶる

ズリ

ズリ

ひぐ!!あぁ

このままじゃ私…っ…

ぬち

ぬち

ぬち

うにゃっ

どくどくっ

どくどくっ

あぁ…

ビクッ
ビクッ
はぁ
はぁ
きゅっ♥
きゅっ♥
あ、あぁ♥
つい調子にのっちゃって50回くらい様子見ちゃったけどな？
——なんてことになっちゃったし
嫌われてても仕方ないか

ずっ
ずっ
ずっ

ガチャ
ガチャ
ガチャ
ガチャ
ぐぃっ
うねっ
うねっ
うねっ
うねっ
うねっ
ビリビリ
ビリビリ
ビリビリ
ぎゅ…

ビクッ
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ

でも…
ぬるるっ
ぬるっ
あ
でも…っ
ぬるっ
あ
ぬるっ
あぁ
あぁ♡
気持ち
悪いのが
気持ちいい…!!
ぬるぬるっ

こんなの気持ち悪いのに嫌なのに

それもこれもあの時のせい

はっ

いいっ

あ

あぁ

ぬるっ

ぬるっ

ぬるっ

ぬるっ

あ

あっ

あぁ

ドキッ

あ

あ

あ

あぁ

あ

あ

あ

あ

ぬ!!
くぱ…あ♥
あ
あ
ぐにっ
ぐにっ
あ
あ
ぐにっ
ぐにっ
ぬ
ぬ
ぬ

ヒドラにイかされちゃ…あ♡
はぁ♡
ぶるぶるぶるぶる
ビクッ
ビクッ
ビクッ

そっち!?

そっちは私まだ…っ

ぐにぐにぐに

ぐにゅん

ぐにゅん

ひぁっ!?

ヒドラに後ろの初めてなんて…

そんなの絶対嫌だし気持ち悪い

ぐぃ

ぐぃ

あ…

めぇ…

ヒク

めぇ

ヒク

めぇ

でもそう思ったらまた……

ぶるぶる

スピカさん!?

ズバッ
ズバッ
ズバッ
きゃあ!?
え…?
はぁ
はぁ
大丈夫ですか!?
ダダダッ
バチ
バチ
ドンッ

アナタ…なんでここに!?

どこに行くのか気になって僕も街の外に出てみたら

ヒドラに襲われてビックリしましたよ

見られた…!

こんなところで一体何を…?

ヒドラなんかとHなことしてたの見られた…!!

わかった!!

苦手なヒドラを克服する特訓ですね!?

ビクッ

は?

偉いですね
スピカさん！
苦手を克服しようと
頑張るなんて!!

ペラ

ペラ

あ！でも
防具はちゃんと
つけたほうが
いいですよ!!

ペラ

ペラ

ヒドラだって
大量にいれば
脅威ですからね!!

ガバッ
急に何をす…!?
ス…スピカさん!?
アナタが あの時変なヒドラから助けてくれなかったから
ヒドラなんかとこんなことするクセついちゃったんだよ

だから

こんな体になった責任とってくれるかな？

…ぱい

何言…っ

アナタだってこんなになってるし？

それはスピカさんがそんな格好でのしかかってくるから…

しょうがないでしょ！僕だって男なんだし…っ

だったらいいでしょ

ちょっうあァ

ズブ

ズブズブ

はぁはぁ♥

い…っ

挿れただけでイっちゃった…ァ♥

よくわからないけどスピカさんが責任取れって言うなら…

頑張って気持ちよくさせます！

ボッ

ずるっ

あぁ

ヒクッ

ヒクッ

ズブブブ…

ああアッ

はぁ

ズブブ

ズラッ

ミい♥
コレ…っ
ずぢゅぢゅぢゅっ
すっごく気持ちいい♥
ヒドラよりずっと太くて熱くて…
またイきそう…っ
ぐぷっぐぷっぐぷっぐぷっ
スピカさん動き過ぎっ
一旦退いて…っこのままじゃナカに…っ！
ぬぐぬぐぬぐ
い…いいっいいのっ！
このまま…
このまま一緒に…っ
ずぶずぶずぶずぶ
にゅっ

ドクン
ドクン
え？
そうだ！ ここしばらく経ったらまたヒドラが沸…
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐっ
きゃ!?
ぎゅ
ぎゅ
るっ
るっ
わわあ

ぎゅっ

ぎゅ

これじゃ逃げられない…っ

え

くぱっ

あ…

くぱぁ…

すりすり

やだ嘘…っ

にゅ…

後ろ入っちゃ…

あ
あ
あ
あ
ボッ
ボッ
ボッ

ビク
ビク
やめ
へやめん
あぁ
ぺぺ!?
ぷぷ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅっ
前も
後ろも…
全身なんて…
ダメぇっ!!
ガラッ
ガラッ
ガラッ
ガラッ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

ス…スピカさん締めつけすぎ…!!

折れ…って言うか引きちぎられそ…っ

だ…って…え

こんなの…こんなのされ…ちゃ…

イくの…っ

イくの止まらな…

そんなに締めつけたら僕もイく…っ

ナカにナカに出…ッ!!

ガシッ
ガシッ
ガシッ

ウゴ
ウゴ
ウゴ
ウゴ
や…
やっと
抜け出せた…
ゼー
ゼー
はー
ゼー
いろいろ すごすぎて
イき死ぬかと思った…
えーと それで
責任って…?
ガバッ
こんなことで
とれたと
思わないで
くれるかな!?
ですよね!…
むしろ とるべき
責任が増えた気がし
こうなったら
責任もって
私と付き合って
貰わないと!
ドキッ
え…
それって…
もしかして

恋人として付き合…

人間の男の人の方がヒドラなんかよりいいって思えて

この癖が治るまで付き合って貰うから！

あ…

あ――…そーいう意味…

それじゃもっと…

待って！ココだと　またヒドラが沸…

ダッ――!!

神社の中

どうしよう…あの人達　ずっと外でシてて出られない…

初めましての方も、そうでない方もこんにちは。高羽ももです。
この度はお手に取ってくださいまして、ありがとうございます。
何年ぶりかもわからない程に久しぶりの二次創作本です。

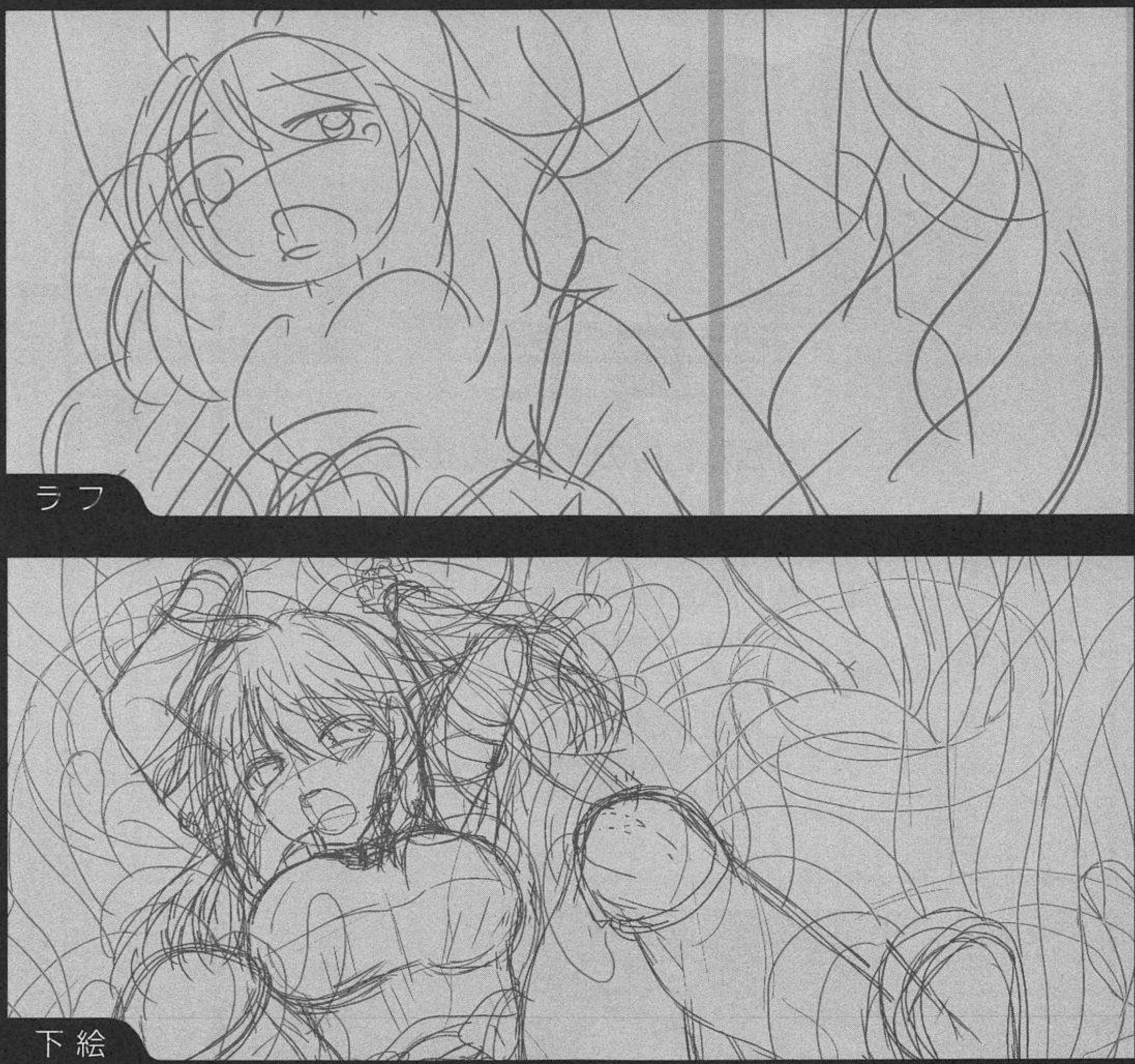
ネーム自体はROをプレイし始めた直後ぐらいに描いたのですが、
当時は二次創作をやる気が委えていたのと、
今更RO本って…みたいな気持ちもあって、そのままお蔵入りにしていました。
…が、出さないままサービス終了などになっては後悔するんじゃないか!?
と思ったのが2年近く前w。

そうです、チマチマと仕事とROの合間にネームを直し、
チマチマとROの合間に下絵を描き、チマチマと仕事の合間にペン入れをしました。
時間をかけ過ぎたせいで、ページごとにキャラの顔や等身が違う始末ですが
時間だけはあったので、その時持てる力は出し切ったつもりです。

人様が描いたのを読むだけだと思っていたROジャンルに
自分も1冊出せたので満足できました。

ネタ自体はまだ色々考えているものがあるので
折を見てまた何か描けたらな〜と思っています。
また何か本を出していた際にはお手に取っていただけますと幸いです(´∀`)

2019.03.10　高羽もも



ラフ

下絵

線画

奥付

スピカさんのイケないヒミツ

発行日：2019.03.10　RAG-FES49

印　刷：丸正インキ有限会社 様
https://www.marusho-ink.co.jp/

発　行：ピーチパイ工房
高羽もも
http://momokoubou.blog65.fc2.com/
takahamomo@gmail.com

無断での転載・改変・WEBへのアップロード、
未成年の閲覧を禁じます。
オークションへの出品もご遠慮ください。

2019.03.10
Ragnarok Online
FanBook
ピーチパイ工房
Momo Takaha